

# 調布市議会議員 大須賀ひろすけ 市政レポート 2023年4月

## ① 市議会定例会報告

★詳しくはブログで⇒



調布市議会第1回定例会は2月28日から3月24日まで開催され、市長提出議案、陳情などを審査しました。市長提出議案は「一般会計予算」「一般会計補正予算」「市庁舎整備基金条例」など32件で、全て可決しました。

一般会計予算の総額は997億7千万円で、前年度比45億円 4.7%増となっています。歳入の市税収入は、前年度比16億2千万円 3.5%増の477億2千万円です。歳出の構成比で最も多いのは福祉関連の民生費で、前年度比14億4千万円 2.9%増の519億2千万円と予算総額の51.2%を占めています。

特徴的な歳出は、18歳までの子どもの医療費無償化 1億1700万円、水木しげる作品を生かしたミュージアムの検討 2千万円、デマンド型新交通システム実証実験 1600万円、コミュニティ・スクール導入関連 6300万円、市のホームページリニューアル 680万円などです。

飛田給周辺関連は、飛田給ふれあいの家改修(空調・衛生)、ふれあいの家にスマートロック・防犯カメラ設置、西部公民館改修(給排水・衛生)、西調布体育館代替機能確保調査検討、第七機動隊跡地公共施設機能移転事業、基地跡地運動広場(A6・D2)グラウンド整備、西町サッカー場シャワー設置などです。

## ② 中央道 耐震工事延期

★詳しくはブログで⇒

NEXCO中日本は調布地区の中央自動車道の橋脚等耐震補強工事を令和5年度から予定していましたが、設計図書に一部誤りが判明したため、入札手続きが取り止めとなり現在に至っています。

工事に合わせて、高架下の公共施設（西部ふれあいの家、西調布体育館、児童遊園など）の一時閉鎖、移転、再建築などの対応が必要でしたが、予定が大幅に延期されています。

NEXCOから市への情報提供によると、建物の解体は令和7年4月以降とのことなので、**令和5年度～6年度中は全ての施設が今まで通り利用できる**見込みです。



## 大須賀ひろすけと語る会（市政報告会）

①日時：4月3日（月）19時～

会場：青少年交流館（飛田給1-52-1）2階 集会室

②日時：4月7日（金）19時～

会場：西部ふれあいの家（飛田給3-53-1）

※どちらの会場もお気軽にご参加ください😊

## ③ 飛田給の桜は6種類！

★詳しくはブログで⇒



桜のシーズンを迎えました。飛田給地域に咲いている桜の種類は、鹿島建設技術研究所の品川通りにソメイヨシノ、飛田給駅南口ロータリーにしだれ桜、飛田給駅北口ロータリーから旧甲州街道までのスタジアム通りに八重桜・御衣黄（ギヨイコウ）・鬱金（ウコン）、旧甲州街道から甲州街道までに八重桜と紅普賢象（ベニフゲンゾウ）、甲州街道から人見街道までのスタジアム通り・調布基地跡地・みどりの広場（味スタ西競技場西側）にソメイヨシノと、6種類もの桜が咲いているのです。

全国でも珍しい「6種類の桜」を楽しみましょう



## ④ 飛田給駅南口交差点を安全に！

★詳しくはブログで⇒



品川通りから飛田給駅に入る「飛田給駅南口交差点」の歩道は西側だけです。東側にはありません（写真：Googleマップより）。飛田給駅が道路の東側にあるので、駅に向かう人の多くは歩道のない東側を渡り、駅に向かっているのが実情です。

市に「警察と協議をして東側にも歩道を設置してもらうこと」を要望してきましたが、残念ながら実現していません。

「飛田給駅西側踏切の拡幅」を地域の力で実現した時のように、地元の地区協議会、自治会、健全育成、商店会などと住民の皆さん之力を合わせて、歩行者が安全・安心に渡れる交差点になるよう、『横断歩道を含めた交差点の改善』を実現しましょう。



## ⑤ 事前ポスターを張りません。

私は「調布市都市美化の推進に関する条例」（1997年制定）の『ポスターの氾濫からまちの美観を守る』趣旨を尊重し、いわゆる「事前ポスター」（演説会の日程を告知するための政治活動用ポスター）を張りません。

ご理解をお願いいたします。

★詳しくはブログで⇒



☆市政へのご意見・ご要望をお聞かせください。

☎ 182-0036 調布市飛田給1-24-1-501 大須賀ひろすけ後援会

✉ osuga01@yahoo.co.jp ☎ 042-488-5011

